

化学反応式を含む文書の編集方法

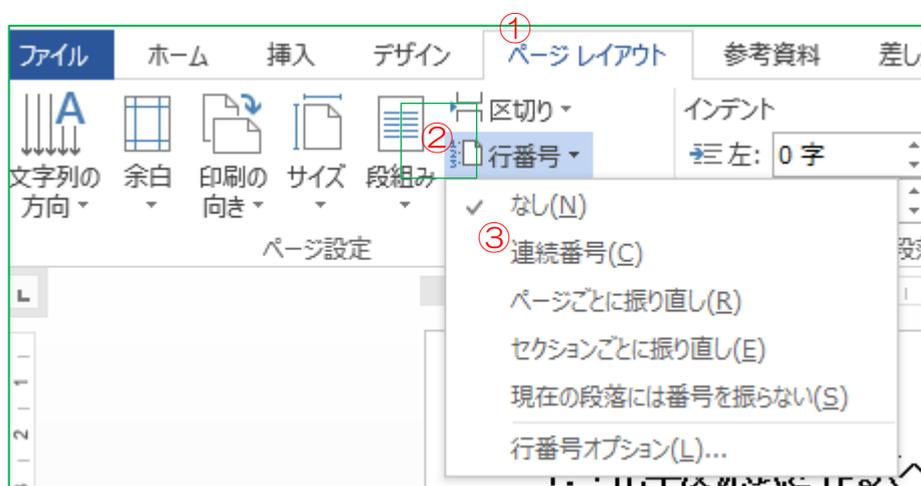
2020. 4. 16 ITふたば会水島講座

Word で化学反応式を作ってみましょう。この手順書は Word2013で作っています

重点操作

- インデントを増やす
- 書式のコピー/貼り付け
- 下付きで小さな文字を配置する
- 表の修正

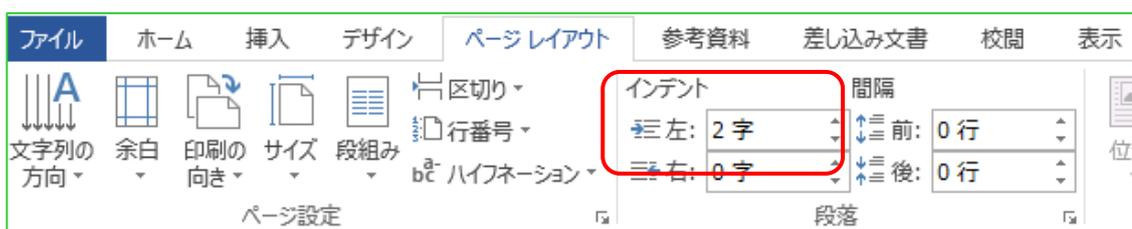
1. 「化学反応式を作る(ベタ打ち)」を開きます
2. ページレイアウト①(レイアウトの場合もある)→行番号②→連続番号③の順にクリックします



3. 1行目のタイトルをドラッグして範囲指定し、ホームタブをクリックしてフォントグループの B(太字)①、段落グループの[中央揃え]②をクリックします



4. 3行目の文字をクリック→ページレイアウトタブ→インデントの左▲をクリックして2字にします

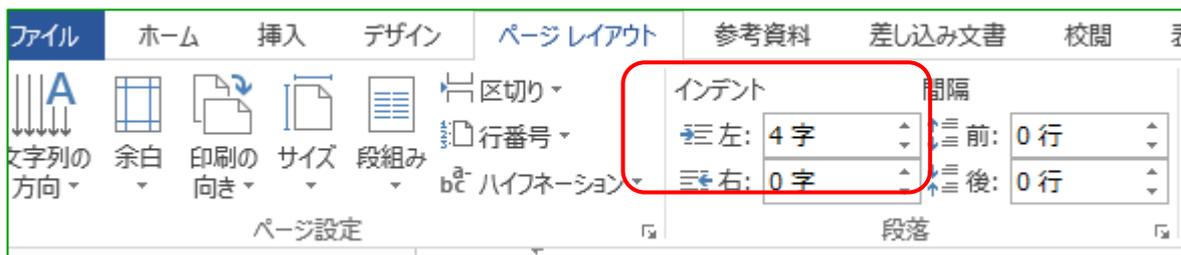


5. ホームタブをクリックし、[書式のコピー/貼り付け]をダブルクリックします

- (1) 4行目の文字の先頭へカーソルを合わせると罫になるので、クリックします
- (2) 黄色の括弧つき数字の所(5, 6, 8, 10, 13, 16行)で同じ操作をします
- (3) [書式のコピー/貼り付け]をクリックして、解除します

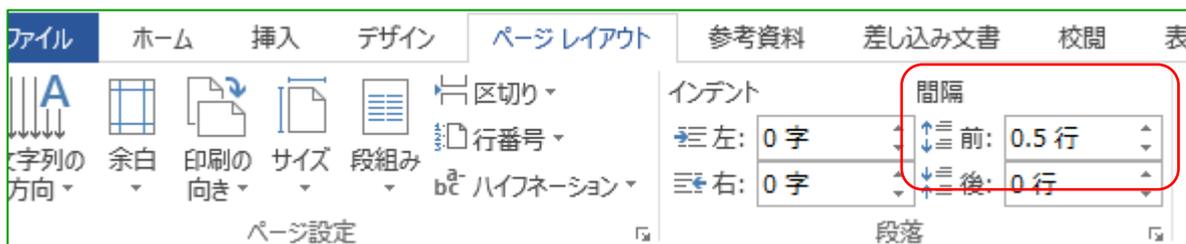


6. (1) 9行目の文字をクリック→ページレイアウトタブ→インデントの左▲をクリックして4字にします



- (2) ホームタブをクリックし、[書式のコピー/貼り付け]をダブルクリックします
- (3) 11行目の文字の先頭へカーソルを合わせると罫になるので、クリックします
- (4) 12行目～26行目の黄色以外のところで同じ操作をします
- (5) ホームタブをクリックして、[書式のコピー/貼り付け]をクリックして解除します

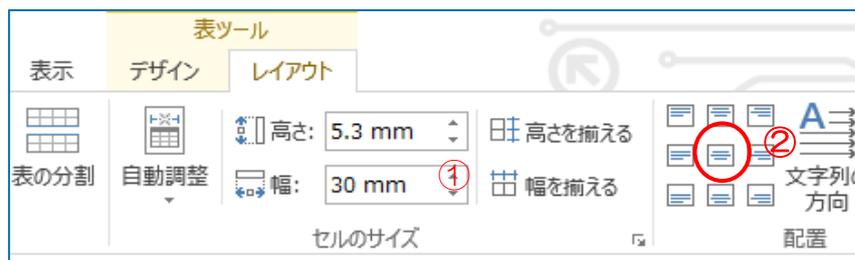
7. (1) 2行目をクリック→ページレイアウトタブ→間隔の前▲をクリックして0.5行にします



- (2) 7行目をクリックして、同じ操作をします
- (3) ホームタブをクリックして、[書式のコピー/貼り付け]をクリックして解除します

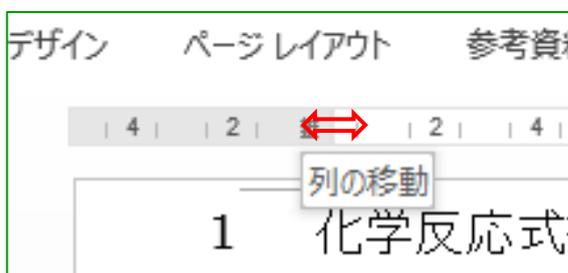
8. 表の幅や位置を修正します

- (1) 表1の中をクリックし、左上角の*をクリックする→表ツールの[レイアウト]→セルのサイズグループの[幅を揃える]の▼①をクリックして、30mmにします



(2) 配置グループの[中央揃え](図の赤丸②)をクリックします

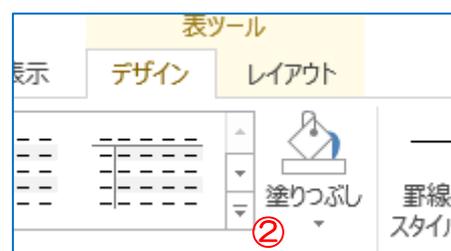
(3) 下図左のようにルーラーをクリックし両矢印を右へドラッグして、下図右のように表を移動します



(表1)	
原子	左辺
水素(H)	2
酸素(O)	2

(4) 表のセル内の数字が左辺と右辺で異なる部分①をドラッグして範囲指定する→表ツールのデザインをクリックして[塗りつぶし]の▼②をクリックし、適当なうすい色をえらびクリックします

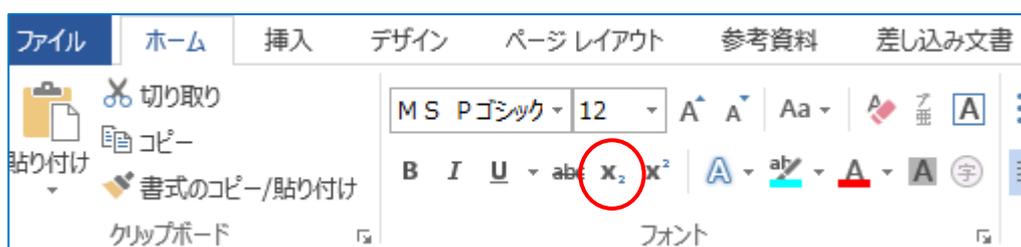
(表1)		
原子	左辺	右辺
水素(H)	2	2
酸素(O)	2	1



(5) 表2、表3についても、同じ操作をします

9. フォントの下付きを使って、小さい数字を配置する

(1) 10行目の H₂O の 2 をドラッグして範囲指定し、ホームタブのフォントグループの図の赤丸[下付き]をクリックします



(2) ホームタブをクリックし、[書式のコピー/貼り付け]をダブルクリックします

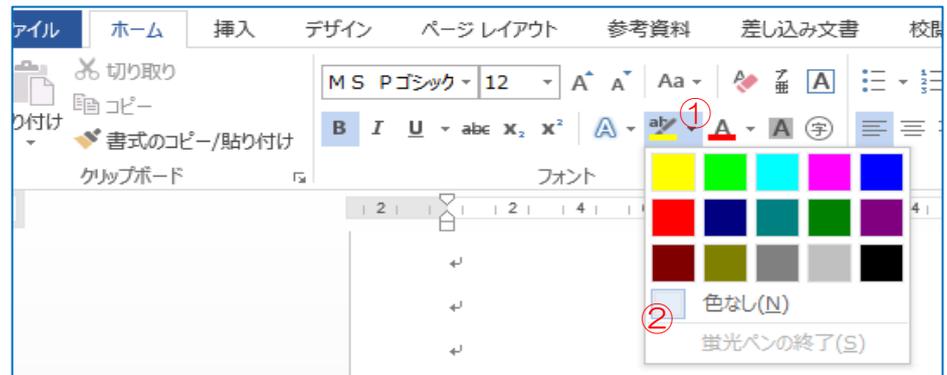
(3) H₂ の 2 の右へカーソルを置き、ドラッグします

(4) O₂ についても、同じような操作をします

(5) 12行以降についても、同じような操作をします

10. ページレイアウトタブをクリック→行番号→なしの順にクリックします

11. 「Ctrl+A」ですべてを選ぶ→ホームタブをクリックして、フォントグループの[蛍光ペンの色]の▼(下図の①)をクリックして、[色なし]②をクリックします



12. 残り時間で、「3. 窒素と水素が化合してアンモニアができる場合の化学反応式」を完成させてみましょう

13. ファイルタブをクリックし、名前を付けて保存を選び、適当な名前を付けて保存します

参考・・・画像の挿入について

- ① インターネットの検索画面で、「水の電気分解装置」と入力して、検索します
- ② 適当なものを選び右クリックし、「名前を付けて画像を保存」をクリックします
- ③ ベタ打ちの 8 行目の文末をクリック→挿入タブの画像をクリック→デスクトップの画像を選び、挿入をクリックします
- ④ 大きさや位置を適当に調整します

